

派遣報告書

令和元年7月12日

倉吉市議会議長 様

倉吉市議会
(代表) 議員 丸田 克孝



次のとおり行政視察・調査を行ったので、その結果を報告します。

記

- 派遣期間 令和元年7月8日(月)から令和元年7月10日(水)まで
- 派遣先 (1) 宮崎県 小林市役所
(2) 宮崎県 都城市役所
(3) 福岡県 福岡市役所

- 視察(調査) 議員名 丸田克孝、藤井隆弘、大月悦子、大津昌克、福谷直美

- 面会者 (1) 小林市議会 坂下春則 議長、同事務局 西郷京太 主幹
小林市 総合政策部地方創生課プロモーショングループ 吉丸典宏 主幹
(2) 都城市議会 榎木智幸 議長、同事務局 恒吉和昭 局長、
" 竹下亜矢 総務担当主査
都城市 ふるさと産業推進局ふるさと納税担当 大重健太郎 副主幹
" " 岩佐達也 主事
(3) 福岡市議会事務局 江田健三 総務秘書課長
福岡市財政局財政部財政調整課 中尾聡志 課長
" 松田政人 係長

- 派遣目的 (1) てなんど小林プロジェクトについて
(2) ふるさと納税の取り組みについて
(3) 財政運営プランについて

- 視察の経過及び感想
(1) てなんど小林プロジェクトについて(小林市)
小林市のネット動画が、テレビ番組の全国放送で取り上げられていた。内容は興味深く、その手法と取り組みについて調査した。
てなんど小林プロジェクトは、平成26年度から開始した地域資源発掘・発信事業の名称。この事業は、風景、食、文化及び伝統

などあらゆる資源や魅力を、官民共同によって掘り起こし、ブランド化していこうというもの。「てなむ」は、「一緒に」という意味の西諸弁（方言）で、それに「ブランド化」を進めたいという思いを込めた造語で「てなんど」としている。方言を活かしてネット動画を配信し、低コストで高い宣伝効果を出している。またそれらには、地元住民、高校生をはじめ、小林市出身のプロのCMプランナーが関与している。結果、動画再生数は160万アクセスを超え、多くのメディアが西諸弁を求めて現地入りし、WEBの他テレビ、ラジオ、新聞、雑誌等、多くのメディアに掲載された。なにより、市民が中心となったの取り組みであり、参考となった。

(2) ふるさと納税の取り組みについて（都城市）

都城市は、平成27、28年度と、ふるさと納税日本一連覇となった。その取り組みについて調査をした。

この始まりは、市長が中央の会議に行った際、宮崎県都城市を宮城県としようしと間違われることが多く、なんとかまちの知名度を向上させたく、ふるさと納税制度を利用したものである。当初は返礼割合80%と、とにかくまちのPRに徹した。また返礼品は、地元都城産の「日本一の肉と焼酎」に限定し、筆文字のロゴマークも作成した。テレビ全国放送や、首都圏を中心に広告、看板等でPRした。その結果、平成26年度に5億円だったものが、平成30年度には95億円にまでなった。注目すべきは、返礼品業者が自発的に「ふるさと納税振興協議会」を設立し、売上の2%を自主財源に充て、市の補助金に頼ることなく、宣伝や地域貢献事業を行っている点である。また、寄付金は使途も明確化され、有効な財源となっている。大変参考となった。

(3) 財政運営プランについて（福岡市）

福岡市は西日本では大阪市に次ぐ政令都市であり、倉吉市の30倍超の規模であるが、高齢化や公共施設の維持管理など、財政運営では抱える課題は同じであり行財政改革は必至である。そこで、現在の財政運営プランの取り組みを調査した。

福岡市では、平成25年の「行財政改革プラン」に基づき、財源確保と市債残高減少に一定の成果を上げた。しかし歳入減の一方、社会保障費の増加、公共施設の維持費増大が見込まれ、行政サービスの安定供給、重点施策の推進、新たな課題への対応のため、この「財政運営プラン」を策定した。取組みの方向性としては、①歳入の積極的な確保、②行政運営の効率化、③役割分担、関与の見直し、④行政サービスのあり方の転換、⑤公共施設の見直し、⑥市債発行の抑制、市債残高の縮減を掲げている。重要なのは、市長、副市長のトップマネジメント、そして幹部職員のリーダーシップと、小さなことの積み重ねである。規模は違うが、内容は大変参考になり、議会としての財政チェック機能向上も、相当の努力が必要と感じた。

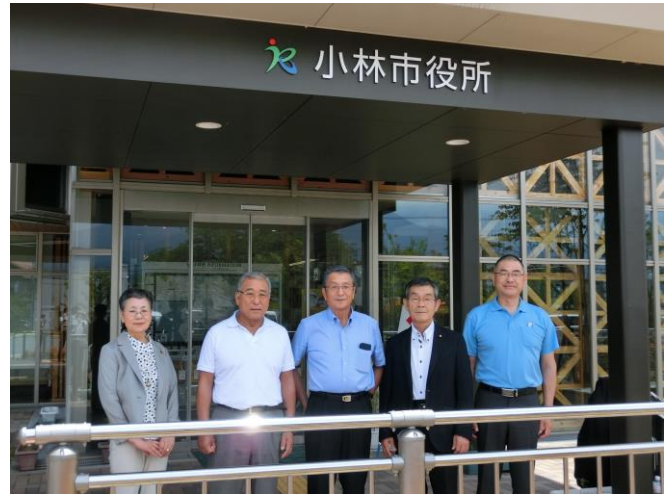
-
- 7 添付書類 (1) 面会者名刺
(2) 視察先提供資料

要した経費： 5 人合計 462,500 円

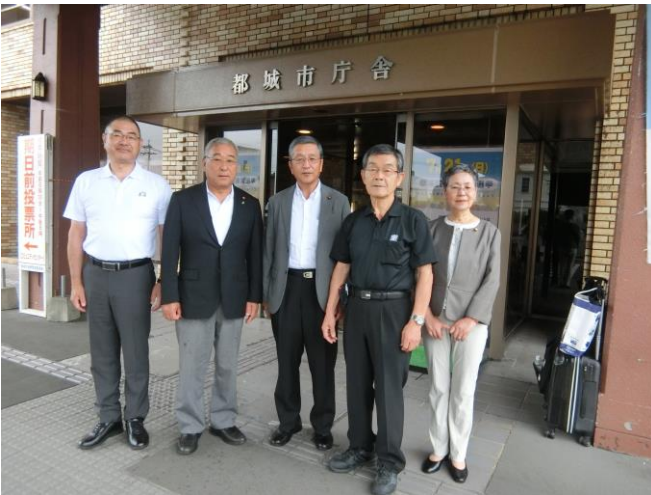
会派くらよし 行政視察写真（令和元年7月）



7/9 宮崎県小林市①



7/9 宮崎県小林市②



7/10 宮崎県都城市①



7/10 宮崎県都城市②



7/10 福岡県福岡市①



7/10 福岡県福岡市②